

調査団報告書

No.134(2024.1)

調査内容

昔、鶴舞公園に国体の会場があったって本当？

調査手順

まず『名古屋の公園100年のあゆみ』を見てみると、p.78に「第5回国民体育大会開かれる」の項目がありました。それによると、昭和25(1950)年の夏と秋、戦災復興の期待が寄せられるなか名古屋市を中心に県下7都市で開催されたようです。

鶴舞公園では公会堂で柔道が行われたほか、「鶴舞スタジアム」という旧吉田山の丘陵地を利用した“すりばち状”の野外劇場が建設され、ボクシング場として利用されたとわかりました。鶴舞スタジアムは1万2千人収容が可能で、国体が終わった後も柔道やレスリング、フェンシング、相撲、野外演奏会など、いろいろな目的に利用できるように造られたそうです。

『第五回国民体育大会記録』には競技中の各会場の写真がありました。また『このまちアーカイブス「名古屋桜山・御器所」編』p.14より、「鶴舞スタジアム」は昭和37(1962)年に取り壊され、昭和39(1964)年から野球場となっていることがわかりました。

調査結果

本当です。第5回の愛知国体が開催されたときに、公会堂で柔道が、鶴舞スタジアムでボクシングが行われていました！

今回の調査で使った資料

『名古屋の公園100年のあゆみ』名古屋の公園100年のあゆみ編集委員会／編集 名古屋市 2010.3
『このまちアーカイブス「名古屋桜山・御器所」編』三井住友トラスト不動産 2018.2
『国体のはなし』第五回国民体育大会愛知縣実行委員会 [1950]
『第五回国民体育大会記録』第五回国民体育大会名古屋市実行委員会事務局／編集 1951.7
『新修名古屋市史 第7巻』新修名古屋市史編集委員会／編集 名古屋市 1998.3

